**第６３回（令和７年度）北海道優良米生産出荷共励会　推薦調書**

**「省力化移植栽培部門」・個人の部**

　推　　薦　　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　調書の内容は誤りのないことを確認した

　　　　　　　　振興局　　農業改良普及センター　　　　所長　　　　　　　　　　　　　　印

　　検査（出荷）実績を証明する

　　　　　　　　　　　　　　農産物検査員　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　（ふりがな）

１　対 象 者　　　　住　　　所

　　　　　　　　　（ふりがな）

　　　　　　　　　　氏　　　名

２　経営状況　　　　　　耕地面積　　　　　　　　　ha　　（注）　田・畑などの合計面積

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  項　目 | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 | ３カ年の平均 |
| 水稲作付面積 | hａ  （　　　　） | hａ  （　　　　 ） | hａ  （　　　　） | hａ  （　　　　） |

注１）直播栽培を含む、水稲作付全面積。※加工用米等面積も含める。（　）は直播栽培面積。

注２) 今年を含む直近３年間。ただしその間、作付不可能の事由がある場合を除く。

３　家族の就業状況（令和　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 本人・続柄 | 年齢 | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 |
| 本人 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| （備考） | | | | |

４　耕種概要

　(１) 作付品種と栽培法(※省力化移植栽培:　高密短、密播中苗、成苗疎植栽培)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年次  品種名 (用途) | | | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 | 注)同一年において、  　複数の省力化移植栽  　培がある場合は、表  　を追加して、それぞ  　れについて記載する |
| 作付面積  (全体) | 品種名 |  | ha | ha |  |
|  | ha | ha |  |
|  | ha | ha |  |
| その他 | ha | ha |  |
| 合 計 |  | ha | ha |  |
| ※うち省力化移植栽培面積 | 品種名 |  | ha | ha |  |
|  | ha | ha |  |
| 合 計 |  | ha | ha |  |

注１）加工用米、新規需要米、政府備蓄米を除く作付面積を記入する。ただし、生産出荷管理において、

主食用米と同一の管理であれば、対象とできるものとする (飼料用米は不可)。

注２）品種名の後の用途は、一般または業務とする。

　(２) 堆厩肥等の有機物施用と透排水性改善　(省力化移植栽培のみ)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  項　目 | | | | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 |
| 堆厩肥施用量kg/10ａ | | | | kg | kg | kg |  |
| 稲わらの処理法 | 前年産 | | 春鋤込 | ％ | ％ | ％ |
| 当年産 | | 搬　出 | ％ | ％ | ％ |
| 秋鋤込 | ％ | ％ | ％ |
| 土壌改良材kg/10ａ | | 資材名 | |  |  |  |
| 施用量 | | kg | kg | kg |
| 透排水性改善 | | | |  |  |  |
| （備考） | | | | | | |

　　　注）「稲わらの処理法」の欄の％は、当該栽培法内における割合。

　　　　　　土壌改良材については、具体的製品名を書く。

　(３)播種時期と播種量　　(省力化移植栽培のみ)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  項　目 | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 | 注)同一年において、  　複数の省力化移植栽  　培がある場合は、表  　を追加して、それぞ  　れについて記載する |
| 育苗形式名 |  |  |  |
| 播種時期 | 月　日～月　日 | 月　　日～　月　日 | 月　日～　月　日 |
| 播種量 | ml／箱 | ml／箱 | ml／箱 |
| （備考） | | | |

　(４)移植時期と栽植密度　　(省力化移植栽培のみ)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  項　目 | | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 | 注)同一年において、  　複数の省力化移植栽  　培がある場合は、表  　を追加して、それぞ  　れについて記載する |
| 育苗形式名 | |  |  |  |
| 移植時期 | | 月　日～月　日 | 月　　日～　月　日 | 月　日～　月　日 |
| 栽植密度 | 畦幅 × 株間 | ｃｍ×　　ｃｍ | ｃｍ×　　ｃｍ | ｃｍ×　　ｃｍ |
| ㎡当たり株数 | 株／㎡ | 株／㎡ | 株／㎡ |
| （備考） | | | | |

　(５)施肥　　　　　(省力化移植栽培のみ)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  項　目 | | 令和５年 | | | 令和６年 | | | 令和７年 | | |  |
| Ｎ | Ｐ | Ｋ | Ｎ | Ｐ | Ｋ | Ｎ | Ｐ | Ｋ | 注)同一年におい  　て、複数の省力  　化移植栽培があ  　る場合は、表を  　追加して、それ  　ぞれについて記  　載する |
| 施　　肥  (kg/10ａ) | 全　層 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 表　層 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 側　条 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 追肥 | kg/10ａ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （備考） | | | | | | | | | | |

　　　注）肥料銘柄（肥効調節型等）、倒伏程度を備考欄に記載する。

　(６)収穫乾燥方式　（該当項目の・を○で囲む）

　　　・　連続乾燥（　年～　　年）

　　　・　一時乾燥→貯留→仕上げ乾燥（　　年～　　年）

　　　・　遠赤外線乾燥（　年～　年）

　　　・　除湿乾燥（　年～　　年）

５．産米出荷成績 (省力化移植栽培のみ)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  項　目 | | 令和５年 | 令和６年 | 令和７年 | 3ヵ年の合計 |  |
| 総 　 出 　 荷 　 数 　 量 　① 注)1 | | 俵 | 俵 | 俵 | 俵 |
| 一 　 等 　 米 　 数 　 量 　② 注)1 | | 俵 | 俵 | 俵 | 俵 |  |
| 一 　 等 　 米 　 比 　 率 ②／① | | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 内 高品質米 | 精米ﾀﾝﾊﾟｸ質含有率6.8%以下仕分対象品種出荷数量 | 俵 | 俵 | 俵 | 俵 |
| 精米ﾀﾝﾊﾟｸ質含有率6.8%以下 注)3 | 俵 | 俵 | 俵 | 俵 |
| 精米ﾀﾝﾊﾟｸ質含有率6.8%以下出荷率 | ％ | ％ | ％ | ％ |

　　注) 1 ①・②は省力化移植栽培で栽培されたものとし、加工用米及び規格外米、新規需要米・政府備蓄米を除く

　　　　　出荷数量及び一等米比率 (ただし酒造好適米は一等米以上のものも含む)。ただし、生産出荷管理

において、主食用米と同一の管理であれば、対象とできるものとする (飼料用米は不可)。

2 俵数は60kgに換算のこと。(一般栽培に組み入れた場合は、収穫・調製時の概数値でも可とする)

3 高品質米出荷数量は、仕分基準に基づく実績数量とする。ただし、「ゆめぴりか」は精米タンパク質含有

率7.4%以下、「おぼろづき」は精米タンパク質含有率7.9％以下を高品質米出荷数量とする。

６．病害虫防除の実施状況

|  |
| --- |
| (1)  (2)  (3) |

７．省力化移植栽培に当たっての創意工夫のある取り組み等（生産安定化や高品質化等の取り組みも

　　含む、具体的に記載して下さい。）

|  |
| --- |
| (1)  (2)  (3) |

８．省力化移植栽培に係わる経営的な視点（具体的に記載して下さい。）

|  |
| --- |
| (1)  (2)  (3) |

９．添付書類

　（１）令和７年産米栽培履歴

以上

------------------------------------------------------------------------------------------

上記内容について、第63回（令和７年度）北海道優良米生産出荷共励会実施要領に基づき、一般社団法人北海道農産協会へ提出する事を認めます。

入賞発表、優良事例報告書、会報、ホームページ等で優良事例として生産者の氏名他推薦調書の内容を広報することを認めます。

令和７年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印